

# 製造現場で活用する コーチング手法 講座

受講料  
5,000円/人

講師：経営実務支援アドバイザー 仲田 文猛氏

「製造現場の現場力強化及び技術継承をめざして、技能高度化に向けたコーチング手法を用いた実践的課題演習を通して、部下の指導方法や育成方法など製造業に適したコーチング手法を習得する。

## ■募集要領

**〃切 7月9日(金)**

■日程：2021年7月29日(木)、30日(金) [2日間コース] 9:30～16:30 (両日とも)

■会場：鳥取県中部総合事務所 202会議室 (倉吉市東巖城町2 B棟2階)

■定員：15名(先着順)

■受講料：5,000円/人 (テキスト代含む)

■講習時に用意いただくもの：筆記用具

### ■お申込み手続き

裏面の「受講申込書」に記入し、下記連絡先に FAX又はメールで申し込んでください。

受講申し込み後、事務局から申込受領の返信が無い場合は、お手数ですが事務局へ連絡をお願いします。

※後日、ポリテクセンターが発行する請求書等を送付しますので期限までに入金してください。

《事務局》鳥取県商工労働部産業人材課 担当：高梨、山本

電話 0857-26-7224 / Fax 0857-26-8169 / Eメール：sangyoujinzai@pref.tottori.lg.jp

## ■講師プロフィール

### 経営実務支援アドバイザー 仲田 文猛氏 (なかた ふみたけ)

- 1981年、熊本大学工学部機械工学科卒業後、自動車会社マツダ(株)へ入社。
- 広島本社工場にて従事。1987年、タイ国SMM I社製造・品質保証部長を担当。
- 2007年中国、長安・フォード・マツダ南京工場へプロジェクトマネージャーとして出向。
- 2013年経営コンサルタントとして独立し現在に至る。

### 講座概要

1. 生産活動とコーチング
  - (1)部下育成で困っていること
  - (2)仕事の基本GPDCA
  - (3)人材育成の風土、伝統
2. コーチングの目指すもの
  - (1)工場でのマネジメントとは
  - (2)部下育成のあるべき姿
  - (3)共有(ともいく)
3. コーチングの要点
  - (1)部下育成のプロになる為の心構え
  - (2)部下との報連相のやり方
  - (3)部下の褒め方、叱り方
4. 製造現場における事例研究
  - (1)年配、若手、外国人との接し方
  - (2)部下のやる気を起こす秘訣
  - (3)具体事例：スキルマップ、改善提案
5. コーチング手法を用いた実践的課題演習
  - (1)自職場での育成上の問題点と解決策

### ＜鳥取県中部総合事務所会場案内＞

会場：B棟2階 202会議室



# 受講申込書

## 「製造現場で活用するコーチング手法」講座

7月29日(木)～30日(金) 開催

申込〆切(厳守) **7月9日(金)**

※期限前でも定員に達した時点で締め切らせていただきます。

会社名				[従業員 人]
所在地	(〒 - )			
窓口ご担当	ご氏名(ふりがな) :	部署 :		
		役職 :		
	e-mail アドレス :	電話番号 :		
受講希望人数	人	受講料※	5,000円/人	

※企業の皆様にも一部負担をいただきますが、公的資金も活用できるだけ受講しやすい金額にしておりますのでご理解・ご協力をお願いします。

**受講者が既に決まっている場合は、以下もご記入ください。(決まっていない場合は空欄も可。後日ご連絡いただきます。)**

受講者氏名	ふりがな	生年月日 (西暦で記載)	雇用形態 (該当する方を○)	所属・役職
			正規・非正規	
			正規・非正規	
			正規・非正規	

【注意  
事項】

1. 本研修は、受講修了後に職業能力開発促進法に基づく修了証書を発行するにあたり、生年月日が必要となりますので、ご理解・ご協力をお願いします。
2. 新型コロナウイルス感染症の状況や申込状況によっては、中止する場合があります。その場合は、速やかにご連絡します。
3. 記載された個人情報、連携して事業を実施・運営しているポリテクセンターと共同で保管し、本事業、その他関連する研修又は助成事業の案内に利用させていただきます。
4. 受講にあたっての注意事項の詳細については、「共通講座 受講の手引き」をご確認ください。

## お申込み (Fax : 0857-26-8169)

鳥取県商工労働部産業人材課 担当：高梨、山本 〒680-8570 鳥取市東町一丁目220番地  
電話 0857-26-7224 / Eメール : sangyoujinzai@pref.tottori.lg.jp

# FAX